

年商「100 億企業」 県内に 42 社 今後3年で8社増の可能性

関西2府4県では和歌山県が36社と
「100億円企業」の数が最も少ない

奈良県・「100 億企業」の実態調査(2025 年)



本件照会先

上田 知昇
帝国データバンク
奈良支店
TEL:0742-26-3231
Info.nara@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/05/19

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

中小企業の賃上げや価格転嫁、人材確保、高収益化などを実現するため、「年商100億」をスローガンとした事業拡大を支援する施策がこの春スタートした。奈良県内の企業を見ると、年商「100億円企業」は42社、3年以内に「年商100億」を突破する可能性がある“ネクスト”100億円企業は8社あることが分かった。関西2府4県では、和歌山県が「年商100億円企業」の数が36社と最小であり、次いで奈良県が2番目に少なかった。

株式会社帝国データバンクは、保有する企業概要ファイル COSMOS2(149 万社収録)から、2023 年度決算(2023 年 4 月期 ~2024 年 3 月期)時点で①年商 100 億円以上の企業、②そのうち同決算で初めて 100 億円を突破した企業を抽出、分析した。また、同決算期を含めた過去 3 期の年商伸び率から、今後(2024 年度決算以降)3 年以内に 100 億円を突破する可能性のある企業も抽出、分析した。

奈良県の年商「100億企業」は42社

2023年度(2023年4月期～2024年3月期、単体)時点で「100億企業」(年商100億円以上の企業)は、奈良県内に42社存在することが明らかになった。2022年度(2022年4月期～2023年3月期、単体)の奈良県内「100億企業」は40社であったことから2社が増加となった。出現率(県内企業数における割合)は0.31%であった。

ちなみに、全国では2023年度の「100億企業」が1万5,159社あることが判明し、これは国内企業約149万社の1%にあたる数値となった。2022年度の「100億企業」は1万4,569社であったことから、前年比590社の増加となった。また、全国の2023年度「100億企業」の出現率は1.02%と100社に1社の割合となった。

関西2府4県に目を向けると、「100億企業」の数が最も少なかったのは和歌山県で36社、出現率は0.29%となった。一方で、「100億企業」の数が最も多かったのは大阪府で1,663社、出現率は1.53%となった。次いで、兵庫県が423社、出現率0.80%、京都府が222社、出現率0.72%となった。関西2府4県内で比較しても、大阪府およびその出現率の割合が圧倒的に多く、奈良県や和歌山県は大きく差を開けられている状況であり、奈良県や和歌山県では「100億企業」が育っていないとも言える。

図表・グラフ名(「スタイル→「図表見出し」」)

都道府県別											
2022年度		2023年度		2022年度		2023年度		2022年度		2023年度	
都道府県別	社数	社数	出現率	社数	社数	出現率	社数	社数	出現率		
北海道	313	322	0.47%	石川県	110	111	0.69%	岡山県	154	155	0.65%
青森県	63	60	0.34%	福井県	57	58	0.40%	広島県	258	267	0.69%
岩手県	59	63	0.45%	山梨県	35	35	0.27%	山口県	77	79	0.46%
宮城県	158	159	0.63%	長野県	174	174	0.68%	徳島県	34	38	0.34%
秋田県	37	37	0.31%	岐阜県	144	150	0.65%	香川県	84	90	0.58%
山形県	65	69	0.42%	静岡県	295	310	0.71%	愛媛県	126	132	0.68%
福島県	91	99	0.43%	愛知県	1,023	1,062	1.40%	高知県	34	34	0.36%
茨城県	141	145	0.49%	三重県	109	113	0.50%	福岡県	446	481	0.78%
栃木県	108	108	0.49%	滋賀県	79	76	0.54%	佐賀県	28	31	0.26%
群馬県	142	143	0.53%	京都府	210	222	0.72%	長崎県	47	46	0.30%
埼玉県	335	349	0.55%	大阪府	1,611	1,663	1.53%	熊本県	87	92	0.42%
千葉県	260	275	0.54%	兵庫県	413	423	0.80%	大分県	61	65	0.40%
東京都	5,849	6,124	3.09%	奈良県	40	42	0.31%	宮崎県	40	39	0.25%
神奈川県	676	695	0.91%	和歌山県	32	36	0.29%	鹿児島県	75	77	0.43%
新潟県	162	171	0.55%	鳥取県	26	26	0.35%	沖縄県	71	75	0.43%
富山県	109	115	0.71%	島根県	21	23	0.25%	総計	14,569	15,159	1.02%

2023年度決算で 初めて「100億企業」となったのは県内に 1 社のみ

100億円企業のうち、2023年度決算で初めて年商100億円に到達した企業は、奈良県内で僅か1社のみとなった。また、2022年度も1社のみであった。県全体の「100億企業」は2022年度の40社から、2023年度の42社に2社増加していることから、年商100億円を下回った企業が2023年度で再度100億円を上回ったということになる。

市郡別の詳細を見ると、「奈良市」、「大和郡山市」、「天理市」が各1社増加した。一方で、「吉野郡」では1社減少している。

100 億企業の属性

2023 年度に誕生した100億企業

都道府県市区郡	2022年度	2023年度
奈良市	12	13
大和高田市	1	1
大和郡山市	8	9
天理市	2	3
橿原市	4	4
桜井市	1	1
五條市	1	1
生駒市	1	1
葛城市	2	2
山辺郡	1	1
生駒郡	1	1
磯城郡	1	1
北葛城郡	3	3
吉野郡	2	1

都道府県市区郡	2022年度	2023年度
奈良市		1
吉野郡	1	

2023年度時点で100億企業ではないが、同期以前の年商伸び率(平均)から、2024年度以降3期以内に100億企業となる可能性がある企業“ネクスト” 100億円企業を抽出すると、奈良県内企業のうち、8社が該当していることが分かった。1年後、2年後(2024年度、2025年度)は各3社、3年後(2026年度)は2社が新たに100億企業となる可能性を秘めている。

“ネクスト”100 億企業の属性

都道府県市区郡	1年後	2年後	3年後
奈良市	2	1	
大和郡山市		1	
橿原市	1		
生駒市			1
香芝市			1
磯城郡		1	

まとめ

政府はこの春から、地域経済を牽引する100億企業を創出すべく、経営者の意識づけや会社全体のモチベーションアップを目的とした「100億企業宣言」や、これら宣言企業に1社最大5億円の設備投資資金を補助する「成長加速化補助金」といった積極的な政策を展開している。一方で、“年商100億円”のハードルや達成までのアプローチは、同じ関西圏内でも地域によって大きく異なる。

今回の調査で奈良県内では、42社の「100億企業」が存在し、その出現率（県内企業数における割合）は0.31%であることが分かった。一方で、関西2府4県に視野を広げると、大阪府の100億円企業の出現率（県内企業数における割合）は1.53%、兵庫県で0.80%、京都府で0.72%、滋賀県で0.54%と奈良県の出現率の低さが目立つ。過去の年商伸び率から換算した“ネクスト”100億円企業（3年以内に突破）は、8社がその可能性を秘めているが、奈良県で成長した企業が大阪府や東京都などの都市圏に営業拠点を移すケースもあるようだ。今後は、企業が奈良県内で持続的に成長し「100億企業」を目指す土壌を作ると同時に、奈良県の企業が国内経済を牽引していくよう県全体で後押しする施策が必要と言えよう。